

平成4年9月招集
平成4年11月招集

第3回館山市議会定例会会議録
第2回館山市議会臨時例会会議録

館山市議会

目 次

第 3 回 定 例 会

◎第1号（9月11日）

| | |
|--|----|
| 開 会 | 3 |
| 議長の報告 | 3 |
| 議案の配付 | 3 |
| 会議録署名議員の指名 | 3 |
| 会期の決定 | 4 |
| 会議日程の決定 | 4 |
| 議案第60号～議案第67号、認定第1号～認定第7号 (提案理由の説明) | 4 |
| 延 会 | 9 |
| 本日の会議に付した事件 | 10 |

◎第2号（9月16日）

| | |
|-----------------------|----|
| 開 議 | 12 |
| 行政一般通告質問 | 12 |
| 神田 守隆君の質問、当局の応答 | 12 |
| 小宮 利夫君の質問、当局の応答 | 29 |
| 辻田 実君の質問、当局の応答 | 43 |
| 脇田 安保君の質問、当局の応答 | 64 |
| 流山源次郎君の質問、当局の応答 | 84 |
| 延 会 | 99 |
| 本日の会議に付した事件 | 99 |

◎第3号（9月17日）

| | |
|----------------|-----|
| 開 議 | 102 |
| 行政一般通告質問 | 102 |

| | |
|-----------------------|-----|
| 植木 馨君の質問、当局の応答 | 102 |
| 鈴木 順子君の質問、当局の応答 | 118 |
| 散 会 | 132 |
| 本日の会議に付した事件 | 132 |

◎第4号（9月18日）

| | |
|-----------------------|-----|
| 開 議 | 134 |
| 議案第60号～議案第65号 | 134 |
| 神田 守隆君の質疑、当局の応答 | 135 |
| 辻田 実君の質疑、当局の応答 | 144 |
| 鈴木 順子君の質疑、当局の応答 | 151 |
| 日下 君敏君の質疑、当局の応答 | 153 |
| 委員会付託 | 155 |
| 議案第66号、議案第67号 | 155 |
| 神田 守隆君の質疑、当局の応答 | 155 |
| 委員会付託 | 162 |
| 議長の報告 | 163 |
| 延 会 | 163 |
| 本日の会議に付した事件 | 163 |

◎第5号（9月21日）

| | |
|----------------------------|-----|
| 開 議 | 166 |
| 認定第1号～認定第7号 | 166 |
| 神田 守隆君の質疑、当局の応答 | 167 |
| 辻田 実君の質疑、当局の応答 | 183 |
| 決算審査特別委員会設置・付託・委員の選任 | 204 |
| 延 会 | 205 |
| 本日の会議に付した事件 | 206 |

◎第6号(9月29日)

| | |
|-----------------------------------|-----|
| 開 議 | 209 |
| 議案の配付 | 209 |
| 議案第60号～議案第62号、議案第65号、議案第66号 | 209 |
| 総務委員会委員長報告 | 210 |
| 採決 | 212 |
| 議案第63号、議案第64号 | 213 |
| 文教民生委員会委員長報告 | 213 |
| 神田 守隆君の討論 | 214 |
| 採決 | 216 |
| 議案第67号 | 216 |
| 建設経済委員会委員長報告 | 216 |
| 採決 | 217 |
| 継続審査について(請願第8号) | 217 |
| 議長の報告 | 218 |
| 認定第1号～認定第7号 | 218 |
| 決算審査特別委員会委員長報告 | 218 |
| 採決 | 224 |
| 議案第68号 | 225 |
| 説明 | 225 |
| 委員会付託の省略 | 225 |
| 採決 | 226 |
| 議案第69号 | 226 |
| 説明 | 226 |
| 委員会付託の省略 | 227 |
| 採決 | 227 |
| 発議案第3号 | 228 |
| 説明 | 228 |
| 委員会付託の省略 | 229 |

| | |
|-----------------------------|-------|
| 採決 | 2 2 9 |
| 発議案第 4 号 | 2 3 0 |
| 説明 | 2 3 0 |
| 委員会付託の省略 | 2 3 1 |
| 採決 | 2 3 1 |
| 発議案第 5 号 | 2 3 1 |
| 説明 | 2 3 1 |
| 委員会付託の省略 | 2 3 2 |
| 採決 | 2 3 3 |
| 常任委員会所管事務の閉会中継続調査について | 2 3 3 |
| 閉 会 | 2 3 3 |
| 本日の会議に付した事件 | 2 3 3 |

第 2 回 臨 時 会

(11月7日)

| | |
|------------------|-------|
| 開 会 | 2 3 6 |
| 議長の報告 | 2 3 6 |
| 議案の配付 | 2 3 6 |
| 会議録署名議員の指名 | 2 3 6 |
| 会期の決定 | 2 3 6 |
| 市長のあいさつ | 2 3 7 |
| 発議案第 6 号 | 2 3 7 |
| 説明 | 2 3 7 |
| 委員会付託の省略 | 2 3 8 |
| 神田 守隆君の討論 | 2 3 8 |
| 鈴木 順子君の討論 | 2 4 0 |
| 採決 | 2 4 1 |
| 閉 会 | 2 4 1 |

第 3 回 館 山 市 議 会 定 例 会 会 議 録

(第 1 号)

1 平成4年9月11日(金曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 27名

1 番 秋山 光章
3 番 島田 保
5 番 宮沢 治海
7 番 鈴木 順子
9 番 脇田 安保
11 番 山崎 雅己
13 番 榎本 春光
15 番 山中金治郎
17 番 鈴木 忠夫
19 番 川名 正二
21 番 神田 守隆
23 番 石井 昌治
26 番 辻田 実
28 番 飯田 義男

2 番 増田 基彦
4 番 斉藤 実
6 番 植木 馨
8 番 永井 龍平
10 番 庄司二三男
12 番 岩村 勝弘
14 番 小宮 利夫
16 番 鈴木 勝美
18 番 日下 君敏
20 番 生稻 陞
22 番 福原 勤
25 番 流山源次郎
27 番 横溝 功

1 欠席議員 なし

1 出席説明員

市 長 庄司 厚
収 入 役 川上 義雄
総 務 部 長 斉藤 賢司
経 済 部 長 小沼 晃
水 道 課 長 鈴木 信一

助 役 小幡 清之
市長公室長 永野 修
民 生 部 長 佐藤 澄雄
建 設 部 長 伊東 衛
教 育 委 員 会 長 福原 修
教 育 長

1 出席事務局職員

事 務 局 長 兵藤 恭一
書 記 鈴木 哲
書 記 松浮 郁夏

事 務 局 長 補 佐 土橋 康彦
書 記 鈴木 修一

1 議事日程（第1号）

平成4年9月11日午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 会議日程の決定

- 議案第60号 千葉県市町村公平委員会共同設置規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について
- 議案第61号 館山市表彰条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第62号 非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第63号 館山市身体障害者ホームヘルプサービス事業に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第64号 館山市老人ホームヘルプサービス事業に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第65号 平和都市宣言について
- 議案第66号 平成4年度館山市一般会計補正予算（第3号）
- 日程第4 議案第67号 平成4年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 認定第1号 平成3年度館山市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第2号 平成3年度館山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第3号 平成3年度館山市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第4号 平成3年度館山市ユースホステル特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第 5 号 平成 3 年度館山市学童災害共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第 6 号 平成 3 年度館山市水道事業特別会計収支決算の認定について

認定第 7 号 平成 3 年度館山市国民宿舎事業特別会計収支決算の認定について

開 会 午前 10 時 03 分

◎議長（福原 勤君） 本日の出席議員数27名、これより平成4年第3回市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

議長の報告

◎議長（福原 勤君） 本定例会議案審議のため、地方自治法第 121 条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、御了承願います。

なお、市長から地方自治法第 180 条の規定による専決処分、監査委員から 6 月乃至 8 月実施の監査結果が報告されております。それぞれお手元に配付の印刷書によって御了承願います。

議案の配付

◎議長（福原 勤君） ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたします。

配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

会議録署名議員の指名

◎議長（福原 勤君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

8 番議員永井龍平君、19 番議員川名正二君、以上両君を指名いたします。

会期の決定

◎議長（福原 勤君） 日程第2、会期の決定を行います。

本定例会の会期につき、議会運営委員会の意見は本9月11日から9月29日までの19日間ということであります。

お諮りいたします。会期を19日間と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、会期は9月11日から9月29日までの19日間と決定いたします。

会議日程の決定

◎議長（福原 勤君） 日程第3、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付の会議日程表は本定例会の大体の日取り予定であります。議会運営委員会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間議案の追加または議事の都合等によりましてその都度これを改めることにして、大体このようにいたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、会議日程は決定いたしました。

議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第4、議案第60号乃至議案第67号及び認定第1号乃至認定第7号の各議案を一括して議題といたします。

提案理由の説明

◎議長（福原 勤君） これより各議案に対する提案理由の説明を求めます。
庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 本日ここに第3回市議会定例会を招集いたし、当面する諸案件について御審議をお願いすることといたしましたが、議員の皆様方には、極めて御多忙のところ御出席をいただきありがとうございます。

今回、提案いたします案件は、条例議案4件、一般議案2件、補正予算2件及び認定7件でございます。

以下、その概要について御説明申し上げます。

まず、議案第60号千葉縣市町村公平委員会共同設置規約の一部を改正する規約の制定に関する協議についてでございますが、千葉縣市町村総合事務組合長から、千葉縣市町村公平委員会共同設置規約の一部を改正することについて協議があったものでございます。この規約改正は、組合の事務所の位置の規定について、千葉市の政令指定都市移行に伴う改正及び「佐倉市外2町消防組合」が平成4年4月1日付をもって「佐倉市八街市酒々井町消防組合」に名称変更したことによる改正で、関係地方公共団体の協議の整った日から施行しようとするものでございます。

次に、議案第61号館山市表彰条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、同条例は昭和40年の施行以来、26年間が経過しておりますので、善行表彰の基準となる寄附金額を「30万円」から「100万円」に改めようとするものでございます。

次に、議案第62号非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、本市における国際交流事業の推進を図るため、国が実施しております「語学指導等を行う外国青年招致事業」を活用し、国際交流員を設置しようとするものでございます。

次に、議案第63号館山市身体障害者ホームヘルプサービス事業に関する条例の一部を改正する条例の制定について及び議案第64号館山市老人ホームヘルプサービス事業に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、今回、国の要綱が改正され、ホームヘルパーを利用する場合の利用者世帯の階層区分及び1時間当たり費用の負担額がそれぞれ改められましたので、本市におきましても同様に改正し、本年10月1日から施行しようとする

するものでございます。

改正の内容といたしましては、利用者世帯の階層区分につきまして、これまでの6階層区分を7階層区分にし、A・B階層を除く階層の1時間当たり費用の負担額をそれぞれ改めようとするものでございます。

次に、議案第65号平和都市宣言についてでございますが、ソ連崩壊後、東西対決という構図は解消されましたが、地球上ではさまざまな武力による紛争が今もなお存在しております。市民生活の安定は、世界平和の基礎の上に成立するものであり、戦争の脅威、核兵器の脅威を地球上からなくすることが必要であります。世界の人びととともに手を携え、世界の恒久平和を実現するために、ここに「平和都市宣言」を御提案する次第でございます。

次に、議案第66号平成4年度館山市一般会計補正予算（第3号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ3億508万8,000円を追加し、総額147億7,158万1,000円としようとするものでございます。

歳出の主な内容といたしましては、総務費では前年度に中間納付された法人市民税の確定に伴う還付金の増によりまして、税収入還付金及び還付加算金で548万5,000円、民生費では眼内レンズの保険適用に伴い、老人性白内障眼内レンズ等費用助成費で400万円の減、土木費では市道の舗装補修及び横断管整備等の道路維持補修工事請負費で600万円、相生橋かけかえ工事の工法変更に伴い、橋梁整備工事請負費で700万円、国庫補助対象事業費の増等に伴い、市道1060号線及び青柳大賀線の都市計画道路用地購入費で7,024万8,000円、下水道事業特別会計への繰出金で570万円、館山駅西口地区土地区画整理事業の地上物件等補償費で1億5,756万3,000円、これは移転建物の補償につきまして、年度内に移転したい旨の権利者の強い要望によるものでございます。災害復旧費では、道路・河川災害復旧工事請負費で4,339万9,000円、これは準用河川作名川外4河川の災害復旧工事費の増によるものでございます。

以上、歳出の主な内容につきまして御説明申し上げましたが、これらの財源といたしまして、国庫支出金、県支出金及び市債の特定財源8,540万6,0

00円、前年度繰越金の一般財源2億1,968万2,000円をもって充当しようとするものでございます。また、準用河川作名川外4河川の土木施設災害復旧事業につきまして、地方債の追加をお願いするものでございます。

次に、議案第67号平成4年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第2号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ570万円を追加し、総額2億955万2,000円としようとするものでございます。

歳出といたしまして、公共下水道計画図等の印刷費で180万円、不動産鑑定委託料で160万円、終末処理場用地の維持管理工事請負費で230万円をそれぞれ追加し、これらの財源といたしまして、一般会計からの繰入金570万円をもって充当しようとするものでございます。

次に、認定第1号乃至認定第7号の諸案件は、いずれも平成3年度館山市一般会計外6特別会計の歳入歳出決算の認定につきまして、地方自治法等の規定に基づき監査委員の意見を付して、議会の認定をお願いするものでございます。

平成3年度の我が国経済は、住宅投資は減少傾向にあり、設備投資もその増加テンポが低下しつつありますが、個人消費は堅調で、企業収益は総じて減少しているものの、売上高経常利益率は依然として高い水準にあります。また、雇用者数は堅調に増加し、労働力需給は引き締まり基調で推移しており、物価の基調は安定しております。このように、我が国経済は拡大テンポが緩やかに減速しつつあり、やや過熱ぎみであった高い成長から、雇用の均衡を維持しながら、インフレなき持続可能な成長経路に移行する過程にあります。

一方、経常収支の黒字幅は、前年を上回る水準にあり、このような中で、政府は主要国との経済政策の協調にも配慮し、物価の安定を基礎とし、内需を中心とした景気の持続的な拡大を図るとともに、経常収支の動向等を注視しつつ、調和ある対外経済関係を形成するため、機動的かつきめ細かな経済運営に努めてきたところでございます。

一方、地方財政におきましては、地方債残高及び地方交付税特別会計の借入金残高等累積した多額の借入金を抱えるなど、依然として楽観を許さない

状況にあることにかんがみ、おおむね国と同一の基調により歳入面におきましては、地方債の抑制に努めるとともに、地方税負担の公平適正化の推進と地方交付税の所要額の確保を図り、歳出面におきましては、経費全般について徹底した節減合理化を図るとともに、地域の特色を生かした自主的・主体的な地域づくり、住民生活の質の向上のための社会資本の整備及び地域住民の福祉の充実などを積極的に推進するため、必要な事業費の確保に配慮する等、限られた財源の重点的配分と経費支出の効率化に徹することが要請されました。

本市におきましては、このような国及び地方を取り巻く厳しい財政環境の中で、常に既存の事務事業の見直しを行う等行財政改革を進めるとともに、税収入の確保、地方交付税措置のある地方債の借り入れ等財政構造の弾力性の確保を基本に、計画的な行財政運営に努めてきたところでございます。

具体的な予算の執行に当たりましては、市の基本構想で定めた将来都市像「活力ある文化福祉都市」の実現に向け、施策の緊急性、真に必要な施策の検討など、各種施策の優先順位の厳しい選択の中で、地域の振興、福祉の向上、教育文化・スポーツの振興、生活関連施設の整備充実を計画的に推進し、市民生活の安定向上に努めてまいりました。この結果、一般会計におきましては、歳入総額 142億 2,693万余円で、対前年度比8億 7,367万余円の増、歳出総額 137億 3,934万余円で、対前年度比9億 5,439万余円の増となり、市道1199号線道路改良事業、八幡都市下水路築造工事及び土木施設災害復旧工事に係る繰越額 3,686万余円を除く実質収支は4億 5,071万余円となっております。

また、特別会計におきましては、運営の合理化、適正化を図りながら、独立採算制の確保に努めました。

国民健康保険会計におきましては、医療費が 0.6%増加し、老人保健会計の医療費におきましては 6.7%の増となっております。なお、実質収支につきましては、国民健康保険会計 3億 518万余円、老人保健会計 3,339万円となっております。また、ユースホステル会計及び学童災害共済事業会計の実質収支につきましては、それぞれ57万余円、192万余円となっております。

水道事業会計におきましては、神余浄水場の浄水能力の向上を図るため、傾斜板沈降装置取りかえ工事を施工したほか、国道 128号及び市道8015号線等の配水管布設工事及び老朽管の布設がえ工事等を施工し、浄水能力及び配水能力の向上等、既存施設の整備拡充に努めました。また、給水区域の拡張及び給水人口の増加等、拡張事業のための水道事業の変更申請を行い、認可されました。収益的収支につきましては、3,029万余円の純利益を生じ、剰余金として翌年度に繰り越すとともに、資本的収支につきましては、1億4,192万余円の不足が生じ、減債積立金と過年度分損益勘定留保資金で補てんすることといたしました。

国民宿舎事業会計におきましては、多様化する利用者の要望にこたえるため、料理内容の充実及び老人割引利用等、より一層のサービス向上に努めてまいりました。その結果、収益的収支につきましては、907万余円の純利益を生じましたが、資本的収支につきましては、1,763万余円の不足が生じたため、過年度分損益勘定留保資金等をもって補てんいたしました。

以上、平成3年度の決算につきまして、その概要を申し上げましたが、個々の施策につきましては「決算に係る主要な施策の成果に関する報告」及び「歳入歳出決算事項別明細書」等により御了承賜りたいと存じます。

以上、各議案に対する提案理由について御説明申し上げましたが、この会期中追加議案といたしまして、館山市教育委員会委員の任命について議会の同意を得たく、上程をお願いする予定でございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

以上でございます。

◎議長（福原 勤君） 以上で提案理由の説明を終わります。

延 会 午前10時24分

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本日はこれにて延会することに決しました。

なお、明12日から15日まで議案調査のため休会、次会は9月16日午前10時開会とし、その議事は通告による行政一般質問を行います。

◎本日の会議に付した事件

- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 会議日程の決定
- 1 議案第60号乃至議案第67号
- 1 認定第1号乃至認定第7号